

発行：北九州市認知症支援・介護予防課  
 北九州市小倉北区馬借一丁目7番1号  
 ☎ 093-522-8765

<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/28000368.html>

認知症地域支援推進員  
 中村 真理子・松岡 由佳・福嶋 深幸



- ★認知症キッズサポーター等
- ★支援者向け研修会報告
- ★「オレンジチームたはら」活動報告

## 認知症の理解の増進と共生の推進～未来に繋ぐ～

2005年に「認知症を知り地域をつくるキャンペーン」として全国で始まった認知症サポーター養成講座は、2025年に開始から20年が経ちました。全国の認知症サポーター数は15,982,083人、北九州市でも延べ108,939人(令和6年12月末現在)の方が認知症サポーター養成講座を受講されています。時代とともに核家族化が進み、子どもたちが高齢者と関わる機会は、昔に比べて格段に減っています。北九州市では「身近な頼りになる存在」の育成として、未来を担う子どもたちに向けて小中学校をはじめ、高校や専門学校、大学などの教育現場で認知症キッズサポーターおよび認知症サポーター養成講座を行っています。



昨年1年間に市内の学童児童や学生を対象とした養成講座は66回、延べ3,675人の認知症キッズサポーターおよび認知症サポーターが誕生しています。

子どもたちが素直に高齢者と関わるができるよう内容を工夫し、地域の方々の協力を得ながら今の時代に沿った養成講座を企画、開催しています。

| 認知症サポーター養成講座実績<br>(令和6年1月～12月) |      |       |
|--------------------------------|------|-------|
|                                | 開催回数 | 受講人数  |
| 学童・児童館                         | 28   | 1,413 |
| 小学校                            | 9    | 560   |
| 中学校                            | 5    | 726   |
| 高等学校                           | 7    | 254   |
| 大学・専門学校等                       | 17   | 722   |
| 計                              | 66   | 3,675 |



オレンジリング  
(認知症サポーターの証)



認知症サポーターキャラバンの  
マスコットキャラクター ロバ隊長



子どもたちが認知症について正しく理解し、高齢者とのふれあいについて考える機会として、令和7年度は更に多くの子どもたちに伝え、支え合いのまちづくりにつなげていきたいと思ひます。



## ～若年性認知症支援者向け研修会開催～

65歳未満で発症する若年性認知症は、全国で約4万人、北九州市では約260人(令和2年)と推計されています。高齢者の認知症と比較すると少ないですが、働き盛りでの発症は仕事に影響が出て経済的に困窮する等、本人や家族の人生設計に影響することが少なくありません。

今回、産業医科大学病院認知症センター部長の池ノ内篤子先生をお招きし、若年性認知症の基礎知識と支援についての研修会と個別相談会を開催しました。

若年性認知症支援に携わる多くの方にご参加いただき、基礎知識や支援の流れのほか、ご本人や家族とのかかわり方について学びました。

研修を受けた参加者の方からは「基礎知識や生活や就労への影響等を学べたことが有意義だった」「多種職での関わりでご本人が生きやすくなることを支えるのは大切だと思った」「若年性認知症患者への社会資源や制度について、とても参考になった」等と多くの意見をいただき、支援者として知識を学ぶ充実した研修会になりました。



産業医科大学認知症センター部長  
講師：池ノ内篤子先生



同センター 精神保健福祉士  
個別相談対応：馬場典枝氏



研修会の様子

## ～「オレンジチームたはら」企業・お店向け サポーター養成講座開催～

※「オレンジチームたはら」は、田原校区で活躍する「認知症支援活動委員会」と4つのサロンを基盤に、認知症や高齢になっても安心して住めるまちを目標に活動している団体です。

「オレンジチームたはら」では、今年度も地域の企業やお店の方向けの認知症サポーター養成講座を開催しました。会場を提供いただいたカラオケ店は、日ごろから老人会の皆さんや、家族の介護をされている方、認知症の方の「いこいの場」になっているそうです。

今回の取り組みに認知症サポーター養成講座の講師として関わりました。「オレンジチームたはら」の中心メンバーである「認知症支援活動委員会」の皆さんも「認知症についての新しい情報が聴けるかもしれないから」と一緒に受講されました。顔見知りの皆さんによるアットホームな雰囲気の中、初めて認知症の研修を受けた方からは



「知らなかったこともたくさんあった。参加してよかった。」と言っていました。「オレンジチームたはら」では、歳を重ねても大好きなまちで暮らし続けることができるように、少しずつまちのしくみを整える活動を行っています。企業・お店向けの講座は、今後も続けていくとのことです。

(写真は講座開始前の一コマです。)